

株式会社パソナグループ

株主通信

2014年6月1日 ▶ 2014年11月30日



「京都友禅」 佐竹 未有希



新しい年を迎えて

株主の皆さまには、日頃から格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返ると、消費税の増税による景気の落ち込みが見られたものの、後半からは企業の景況感も好調に推移したことで、様々な分野で人材需要が活発になりました。また昨年は、多くの企業で出産・子育てをする社員に働きやすい環境や制度の導入が検討され、女性の就労拡大に向けて関心が大変高まりました。

そして2015年を迎え、企業活動がますます活発になる中、私たちパソナグループは女性の就労促進はもとより、多様化する企業の人材需要に応えるためサービスメニューを拡大し、新しい働き方の提案とさらなる雇用創造に取り組んでまいります。

「地方創生」で新たな雇用創造に挑戦

昨年末、政府は「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を閣議決定しました。人口の減少や産業の衰退に課題を抱える地方に人材を流動化させ、地方が持続的に発展できる新たな産業の創造が進められています。

パソナグループは以前よりこの問題に積極的に取り組み、当期はグループの重点課題として「地方活性化事業」を推進、地方で産業を興すことで新たな雇用の創造に取り組んでいます。

その内の1つは、2003年にスタートした新規就農者や農業経営者の人材育成です。農業の周辺産業も含めて活性化させることで新たな

新しい働き方の提案と

雇用創造に取り組んでいます。企業経営や財務、マーケティング、ITなど様々な経験を持つ企業人たちが地方の農業生産法人の経営を支援し、農業の6次産業化の推進や観光農園の実施など、地域資源を活かして競争力を強化しています。

また、パソナテックが2012年に立ち上げたクラウドソーシングサービス「Job-Hub」には現在、約8万人の方々が登録しています。インターネット環境があれば個人が居住地に関係なく仕事ができるので、地方に在住する方の就労機会の拡大につながっています。

今回の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が推進されることで、これまで私たちが行っている「地方活性化事業」が促され、より大きな産業の発展や雇用の創造につながると考えています。

また今年は、さらに地方に人材が流動化する新たな取り組みをスタートさせます。働く方々の価値観が多様化し、地方での仕事や生活に興味を持つ人は少なくありません。一方で、地域ごとに異なる生活環境や仕事に関する情報が乏しいため、U・Iターンを希望しても実現するのが難しい方も多くいます。そこで私たちが考えるのは「Mターン」による地方移住の促進です。まずは「Mission=目的」を持って、期間を定めて地方への移住を促します。地方自治体とも連携しながら人材を募り、地方移住を促進させるプログラムとして展開していきます。

地方には東京や都市部とは違った文化や豊かな地域資源があります。生活や仕事の不安を解消し、安心して地方で就労できる仕組みを作っていきます。

健康・食文化に関する事業を展開

現在、私たちは「地方活性化事業」を兵庫県淡路島、東北地域、大分県別府で展開しています。

今年は新たに、歴史ある京都府の「京丹後」で地方活性化事業に取り組めます。約10万坪の敷地面積に、関西で最も大きな道の駅とレストランやホテルなど、様々な機能が備わっている施設の運営を京都府から受託し、京丹後地方の活性化を目指します。パソナグループが中心となって地元企業と共同会社を設立し、4月にはリニューアルオープンいたします。京丹後の豊かな食文化を情報発信し、農業や食ビジネスの人材育成を行う「10次産業化拠点」として地方活性化を目指してまいります。

また現在、日本の食文化や食産業は海外から“クールジャパン”として注目されています。京丹後では、京都府にある立地を活かして日本の伝統文化や歴史を取り入れた観光事業にも注力するほか、地域食材のブランド化と健康で安全な食を提供することで、高付加価値化を推進し、新たな地方活性化事業を展開していきます。

パソナグループの仕事は「人を活かすこと」。つまり、人々の心豊かな生活を創造する「ライフプロデュース」です。今年も、創業以来不変の企業理念「社会の問題点を解決する」のもと、新たな事業とサービスを整え、引き続き社会から必要とされる事業活動に取り組んでまいります。

皆さまには変わらぬご支援を心よりお願い申し上げます。

2015年2月

代表取締役 グループ代表

南部靖之

さらなる雇用創造に取り組めます。

Partnership

パナソニックビジネスサービスの株式譲渡契約を締結

www.pasonagroup.co.jp

パナグループはパナソニックの総務アウトソーシング子会社である「パナソニックビジネスサービス」の株式の66.5%を取得する契約を締結し、今年4月の子会社化を予定しています。

同社はパナソニックグループの総務業務やオフィスインフラのサポートなど、幅広いサービスをワンストップで提供しており、パナと連携して総務分野のアウトソーシングサービスの強化を進めていきます。



ベネフィット・ワンとデータホライゾンが資本・業務提携

www.bohc.co.jp

ベネフィットワン・ヘルスケアは、健康保険組合が健診結果やレセプト(診療報酬明細書)を分析して効果的な保健事業を実施する「データヘルス計画」の代行業業において、データホライゾンと連携し、より高品質な「データヘルス・ワンストップサービス」を提供していきます。

データホライゾン社は紙レセプトの情報を独自技術でデジタル化し、様々な分析データを提供しています



BPO

ビーウィズ 大阪にBPOセンター「大阪アドバンストバリューセンター」開設

www.bewith.net

ビーウィズは新BPOセンター「大阪アドバンストバリューセンター」を開設しました。大阪市内では既存の200席のセンターと合わせて約450席の規模で、BPOサービスを提供します。



最新のIT設備を導入してお客様の多様化するニーズに対応しています

Partnership

専門領域に強い外部パートナーとの連携や教育・研修の強化により、エキスパートサービス(人材派遣)事業拡大を進めます。





デルタウィンCFOパートナーズと「CFO紹介・財務エキスパート派遣」を開始

www.pasona.co.jp/clients/solution/zaimu/

企業の最高財務責任者(CFO)の人材紹介、教育や経営コンサルティングを手掛ける「デルタウィンCFOパートナーズ」とパナが資本・業務提携して、CFOの紹介サービスや財務エキスパートの派遣サービスを開始しました。ケーススタディを交えた研修など、企業の財務・経営企画を支援するサービスも提供しています。



モアセレクトションズと「法務人材サービス」を開始

www.pasona.co.jp

司法試験経験者の人材紹介等を手掛ける「モアセレクトションズ」とパナが業務提携し、企業の法務や経営企画の専門人材の派遣・紹介や、法務研修を提供するサービスを開始しました。契約書作成や取締役会の準備、知的財産に関わる書類の作成など、様々な法務業務サービスを提供しています。



アカリクと「大学院生人材サービス」を開始

www.pasona.co.jp

大学院生に特化した就職情報サイト「アカリクWEB」を運営する「アカリク」と連携して、大学院生や研究員(ポスドク等)のキャリア形成を支援するサービスを開始しました。研究のため、学部生と比べて就職活動の時間が限られる大学院生のためのキャリアカウンセリングや研修を実施しています。

パソナテック ハノイ工業大学と 産学連携協定を締結

www.pasonatech.co.jp

パソナテックベトナムは、日産テクノベトナム、ハノイ工業大学と人材育成に関する産学連携協定を締結し、自動車工学や3DCAD(3次元設計)などの専門性の高い技術者を育成する「先進技術者育成プログラム」を開始しました。



高い技術力を持った自動車設計・開発のスペシャリストを現地で年間50名以上育成することを目指しています

全国初の民間委託！ 相模原市「保育事務センター」運営受託

www.pasona.co.jp

パソナは2015年4月から施行される「子ども・子育て支援新制度」によって発生する保育事務を集約した「保育事務センター」の運営を相模原市から受託しました。新制度に対応したセンターの設置と民間委託は全国初の取り組みで、増加する業務量に対応して効率的にセンターを運営することで、市職員の負担を軽減し、市民サービスの向上を図ります。

パソナとパソナフォスターが連携して、保育施設の運営、放課後児童クラブの運営など、様々な子育て支援サービスを提案しています



キャプラン Jプレゼンスアカデミー ベトナムでエグゼクティブ研修

www.caplan.jp

キャプランの「Jプレゼンスアカデミー」とパソナテックベトナムは、日系企業と現地ベトナム系企業の役職者層を対象に、エグゼクティブとしての立ち居振る舞いやマナーを学ぶ「ワインセミナー」をハノイで開催しました。

ベトナムへの日系企業の進出が活発になる中で、企業同士の交流機会が増えていることから、パーティーや会食時に役立つワンランク上のマナーを学ぶセミナーを開催しました。



キャプラン Jプレゼンスアカデミー ワイン教室監修
「本当はコレだけ！ワインのツボ」(幻冬舎)刊行
世界最大のワイン教育機関WSETの認定講師がワインの様々な楽しみ方を紹介。JプレゼンスアカデミーはWSET認定資格取得実績日本一のワイン教室も運営しています

キャプランはASEAN各国で、現地社員に日本流のビジネスマナーを教える「おもてなし研修」を実施しています



パソナライフケア 家事代行サービス 「家ゴトコンシェルジュ」を拡販

www.pasona-lc.co.jp

パソナライフケアは、豊富な経験と専門知識を有するスタッフが、掃除・洗濯・料理やシニアの夜間見守り、外出付き添いなどを行う家事代行サービス「家ゴトコンシェルジュ」を提供しています。サービスを手軽に体験していただくため、キャンペーンを実施しています。



サービスメニューは、共働き、シニア層など様々なご家庭の要望にオーダーメイドで対応します

家ゴト Concierge
イエゴト コンシェルジュ

プレゼント

30名の株主さまに同書籍をプレゼントいたします。ご応募は住所、氏名、電話番号を明記の上、郵便ハガキまたは電子メールでお申し込みください。

〈郵便ハガキの宛先〉
〒100-8228 東京都千代田区大手町2-6-4
株式会社パソナグループ 株主さま本プレゼント係
〈電子メールの宛先〉
book@pasonagroup.co.jp
ご応募締切: 2015年3月31日〈消印有効〉
当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

パソナグループ マレーシアに新会社設立 ASEANで採用・教育事業を拡大

www.pasona-global.com

パソナグループはマレーシア・クアラルンプールに新会社「パソナHRマレーシア」を設立しました。日系企業を中心に国籍を問わずグローバルに活躍する人材の紹介・採用支援や教育研修、人事コンサルティング事業を展開しています。

女性がイキイキと活躍するためには、ライフスタイルに合わせた働き方をサポートする制度や仕組みが必要です。今回はスキルアップや転職・復職を目指す女性を応援するパソナグループの取り組みについて、当期スタートした活動を中心にをご紹介します。

スキルアップ支援

「WOMEN'S CAREER COLLEGE」

ウイメンズ キャリア カレッジ

女性のキャリアアップを支援する、日本初の働く女性向け社会人スクール「WOMEN'S CAREER COLLEGE」を運営しています。「人生を健やかに」「心を養う」「知を育む」「美を磨く」をコンセプトに、一流講師陣と共に年間1,300以上の講座を展開。これまでに約17,000名が受講しました。企業からの依頼でプログラムをカスタマイズした研修も行っています。

講座カテゴリー
1

女性の仕事を身につける

「総合力」

キャリアデザイン、インプレッションマネジメント、ロジカルコミュニケーションや対人関係スキル、課題解決力などを磨く

2

実務力・資格を手に入れる

「専門力」

経理、貿易、秘書、語学、OAなどの即戦力となるスキルの習得や資格取得を目指す講座

3

「知・健・美」でライフスタイルを彩る

「センスアップ」

ヨガ、メイク、アロマ、フラワーアレンジメントなど、趣味や教養を広げ、健康で美しく輝くための講座

4

復職・転職・起業をサポートする

「ワークスタイル支援」

キャリアママの復職支援や転職・再就職、起業を目指す女性に必要なビジネス講座



美しい立ち居振る舞いを身につける研修など、女性がイキイキ輝くための講座も充実しています

復職支援

自治体から女性の就職支援業務を受託

パソナは東京しごとセンター「女性しごと応援テラス」やOSAKAしごとフィールド「働くママ応援コーナー」などの再就職支援業務を受託しています。

子育てしながら再び働きたいと願う女性に、キャリアカウンセリング、仕事紹介のほか、就職活動の進め方や、仕事と育児の両立などのご相談に対応しています。



面談や研修が受けやすいように、利用者のお子様を預かる一時保育サービスも提供

転職支援

女性の転職支援サイト「ウーマンキャリア」

パソナキャリアでは、女性の転職支援サイト「ウーマンキャリア」をリニューアル。女性キャリアアドバイザーの専門グループを立ち上げ、キャリア形成に役立つイベントやセミナーを定期的に開催しています。



www.w-career.jp

理系女子特化転職支援「リケジョキャリア」

パソナと理系女子応援サービス「Rikejo(リケジョ)」を提供する講談社Rikejo編集部が協力して、理系女子に特化した転職支援サービス「リケジョキャリア」を開始しました。



<http://www.pasonacareer.jp/lp/pc14/rikejo.html>

専門人材育成

営業女子5,000人育成目指す「KIKICOプロジェクト」

営業・販売職に特化したパソナマーケティングは、未経験から営業職を目指す女性の育成と就業支援を行う「KIKICOプロジェクト」を開始。2017年5月末までに約5,000人の育成を目指します。

KIKICO: 話を聴く(KI)、気が利く(KI)、コミュニケーション(CO)

<http://www.pasona-marketing.co.jp/kikico>

パナグループは志を持ってチャレンジするベンチャー起業家を育成するプログラムを強化しています。女性の社会進出の支援、地方活性化の推進、そして若者の夢や未来のビジョンを醸成する仕組みを作り、1人でも多くの雇用を生むために起業家を育成していきます。

地方創生を担う、
東北での起業希望者を支援

東北未来戦略ファンド

東日本大震災から3年が過ぎた今も、被災地では継続的な支援が求められています。パナグループは起業支援を通じて東北に新しい産業、雇用を生み、地方活性化につなげることを目指しています。

「東北未来戦略ファンド」は、東北の産業復興やコミュニティ支援、教育文化など東北の未来を創る事業アイデアを募集し、発案者をアントレプレナー社員として採用。新規事業の立ち上げや会社設立を支援する取り組みです。



詳しくはこちらをご覧ください
HP www.pasonagroup.co.jp/tohokufund
Facebook www.facebook.com/tohokufund

出資と起業支援の基盤となる社内ベンチャーファンド



ニュー・バリュー・クリエーション・ファンド

起業意欲のある社員をアントレプレナー（起業家）として育成しながら、パナグループのリソースを活用して人・資金・ノウハウ・モノの支援を行い、アイデアを新事業に具現化していく重要な役割を担っています。

雇用を生み出すための 起業家育成プログラム INCUBATION

働きながら起業家を目指すプログラム

「アントレシップ社員」制度

多様化する若者の価値観に応じた新しいキャリア形成として、働きながら起業を目指す若者を支援するプログラムです。起業や新規事業の立ち上げを目指す若者を対象に、「ベンチャーマネジメント」「アグリ（農業）」「地域活性」「アニメ・アート」「音楽・芸能」のコース別カリキュラムを展開しています。

一流講師陣による座学・実務研修のほか、各界の著名人や南部代表による特別講義も行います

詳しくはこちらをご覧ください
www.pasonagroup.co.jp/entreship



女性に特化した
起業家育成プログラム

Ladies Be Ambitious

家庭との両立などの課題に直面しやすい女性が、働きやすい環境を自分で創るため、経営者やフリーランス（個人事業主）という働き方もキャリアの選択肢になるように、女性に特化した起業家育成プログラム「Ladies Be Ambitious」を開始しました。

講義以外にもセミナー等による情報提供や、交流会の開催などネットワーキング支援、出資やオフィスなど事業リソースの支援、事業アドバイザーの紹介など、フォローアップも充実しています。

今年1月に第一期がスタートし、25名の女性が夢の実現を目指しています。



オープニングセミナーでは、日本初の一全寮制インターナショナルスクールを設立した小林りん氏がパナグループの竹中会長と対談し、家庭・育児と両立させながら夢を実現してきた体験や、起業の醍醐味を語りました

詳しくはこちらをご覧ください
www.pasonagroup.co.jp/lba

パソナグループはソーシャルアクティビストとして、雇用創造という大きなテーマに取り組むかたわら、様々な人々に自分の能力・才能を発揮する機会を提供するため、文化・芸術活動、国際交流、障害者支援やボランティア基金の運営など、多様な社会貢献に取り組んでいます。

銀座・和光と東京アメリカンクラブで開催 「NIPPONの形」をテーマに 「アート村作品展2014」

パソナハートフルでは「障害は個性、才能に障害はない」をコンセプトに、働く意欲がありながら就労が困難な障害者がイキイキと働く環境と健常者が共生して働く場を創造してきました。アートを通じて障害者の社会参加や自立を支援している「アート村」では、知的障害のある17名の「アーティスト社員」が絵を描くことを仕事として活躍中です。

作品展では「NIPPONの形」をテーマに、既成概念にとらわれない独自の感性で、日本の伝統工芸品や十二支などを表現しました。



期間中、銀座・和光のショーウィンドウはアーティスト社員の作品で飾られ、街行く人達の話題となりました



東京アメリカンクラブ「フレデリック・ハリス・ギャラリー」で第2回目の展覧会を開催。多くの方に鑑賞いただきました

パソナグループ「夢オーケストラ」&合唱団 第6回チャリティコンサート 「東日本大震災・がんばれ東北!」開催

パソナグループ「夢オーケストラ」と、このために結成された社員、スタッフ、クライアントからなる総勢240名の合唱団が、ベートーヴェン「交響曲第9番」をサントリーホールで演奏。ボランティアバスを運行して「東北こどもオーケストラ」のメンバーとその家族を招待し、コンサートの収益金は被災地の復興支援に寄付しました。



音楽で心のケアを続ける 「パソナ・東北こどもオーケストラ」 第3期生 活動開始

被災地で暮らす子ども達の心をケアするために、2011年10月に福島県郡山市で活動を開始した「パソナ・東北こどもオーケストラ」では、第3期生が活動を開始しました。パソナ・ミュージックメイト社員や「夢オーケストラ」のメンバーがボランティアで練習を指導しています。



企業向けプログラムを開始 「障害者指導員研修」

パソナハートフルは企業内で障害者への業務指導、社内での業務創出、関連部署との調整、一般社員との関係構築など様々な役割を担う「指導員」の育成・研修事業をスタートしました。同社の「障害者雇用支援コンサルタント」が指導を行い、企業環境に応じた障害者雇用の促進を目指しています。

社会貢献活動に寄付する クレジットカードを発行 カード利用で東北復興に寄付

パソナとジャックスは、クレジット機能に社会貢献と福利厚生機能を付加したカードを発行しました。入会時に500円、カードショッピング利用金額の0.2%が利用者本人の負担なく、パソナを通じて社会貢献活動に寄付されます。初年度は東日本大震災の復興活動への寄付を予定しています。



デザインにはパソナハートフルのアーティスト社員が描いた「ひまわり」を採用しました

人材派遣、インソーシング(委託・請負)、人材紹介が好調で増収。営業利益も増益

売上高

1,138 億円

前年同期比 +10.9%

- エキスパートサービス(人材派遣)、インソーシング(委託・請負)、プレース&サーチ(人材紹介)など、多くのセグメントで増収となりました。
- 連結納税に移行したことに伴い、対象子会社が決算期を3月から5月に変更し、一部子会社が8ヶ月の変則決算となりました。

営業利益

12.0 億円

前年同期比 +15.2%

- 売上総利益はプレース&サーチやエキスパートサービスの増収と、インソーシングの粗利率向上などが寄与し、増益となりました。
- 販管費はM&Aや変則決算の影響、人的投資等により増加しましたが、売上総利益の増加で吸収しました。
- その結果、営業利益、経常利益は共に増益となりました。

四半期純損失

△1.6 億円

前年同期は四半期純損失 △0.3億円

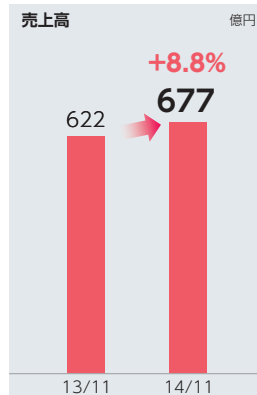
- 決算期変更に伴い税金費用が一時的に増加したことにより、計画は上回ったものの、前年同期比では減益となりました。

セグメント別業績

エキスパートサービス(人材派遣)

幅広い業界で受注が増加
専門職種の拡大に注力

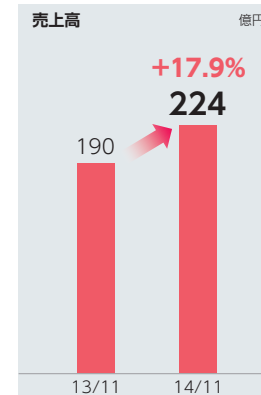
- 受注が増加したほか、当期から医療関連人材サービスを提供する株式会社パソナメディカル(旧メディカルアソシア)も寄与しました。
- 需要の高い専門職種の拡大に注力し、eラーニング講座や外部の専門家と連携し、派遣スタッフのスキルアップ支援を強化しました。
- 職種別ではITエンジニアリングが堅調に推移、経理事務、貿易事務や外国語事務などのテクニカル分野が大幅に伸長しました。



インソーシング(委託・請負)

民間企業、パブリック分野が共に
受託増加し、粗利率が向上

- 民間企業では委託効果が評価され、顧客内の他部署への横展開が増加しました。
- プロジェクトマネージャーの育成・教育や外部パートナーとの連携などによって、BPR(ビジネスプロセス・リエンジニアリング)やコンサルティング業務など受託領域が拡張しました。
- パブリック分野では、女性の復職支援や介護人材の育成などの案件が増加したほか、行政事務代行の受託が大幅に増加しました。

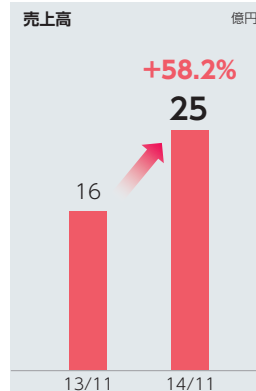


セグメント別業績

プレース&サーチ(人材紹介)

幅広い業種で求人が増加し
大幅な増収

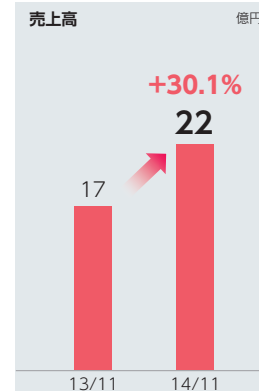
- 女性に特化した専門チームやWebリニューアル等で登録を促進した結果、登録者が増加しました。
- 大企業の景況感回復を見据えたコンサルタント増員や、きめ細かいコンサルティングが奏功し、成約件数も増加しました。
- マネージャーやマネジメントクラスの紹介比率が高まり、成約単価も上昇しました。



グローバルソーシング(海外人材サービス)

派遣、紹介、アウトソーシングの
全カテゴリーで増収

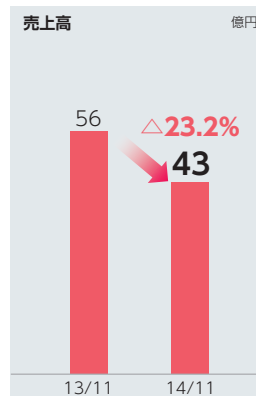
- 人材紹介では成約の増加や、単価の上昇により、北米、中国、シンガポールを中心に伸長しました。
- 人材派遣では大手顧客の開拓が進み、北米、台湾、インドなどで稼働者が増加しました。
- アウトソーシングでは給与計算代行の増加に加えて、現地法人設立に関するコンサルティングやビザ取得支援などサービス領域も拡張しました。



アウトプレースメント(再就職支援)

業績回復により
大企業の雇用調整が大幅に減少

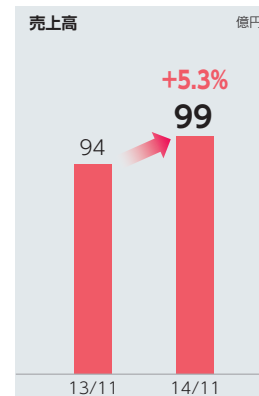
- 大企業の大型案件が減少したことなどにより、売上は減収となりました。
- 細やかなキャリアカウンセリングや新規求人開拓に注力し、再就職決定の早期化を進めた上、市場ニーズに合わせてコンサルタントや拠点の最適化に努めましたが、大幅な減益となりました。



アウトソーシング

主力の福利厚生事業が
堅調に推移

- 福利厚生事業では中堅・中小企業の開拓にも注力し、会員数は堅調に推移しました。
- 取引先と協働で個人顧客向けサービスを展開するパーソナル事業でも会員が大幅に増加しました。
- 報奨金等をポイント化して管理・運営するインセンティブ事業を中心に、海外展開にも注力しました。



セグメント別業績 (セグメント間取引消去前)

(億円)

	売上高	前年同期比	営業損益	前年同期比
エキスパートサービス(人材派遣)、インソーシング(委託・請負)他	975	+12.7%	19.6	+66.9%
アウトプレースメント(再就職支援)	43	△23.2%	1.1	△86.0%
アウトソーシング	99	+5.3%	11.9	+23.0%
ライフソリューション他	30	+19.5%	△0.3	—
消去又は全社	△10	—	△20.3	—
合 計	1,138	+10.9%	12.0	+15.2%

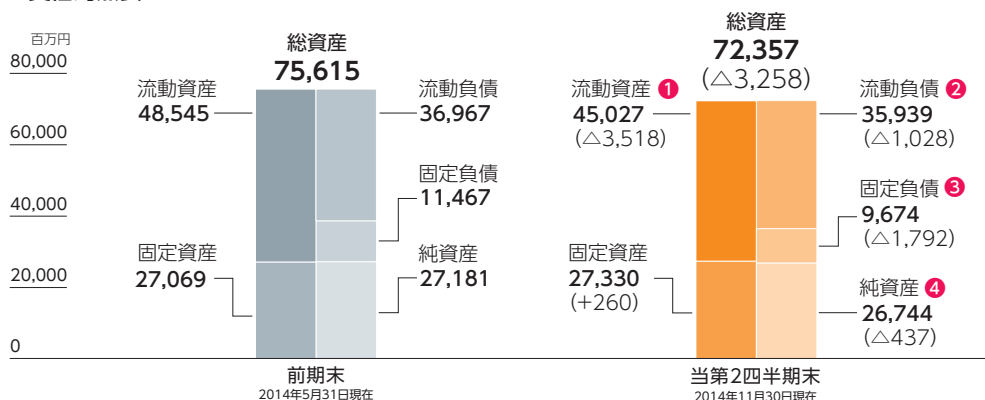
2015年5月期 連結業績見通し

(億円)

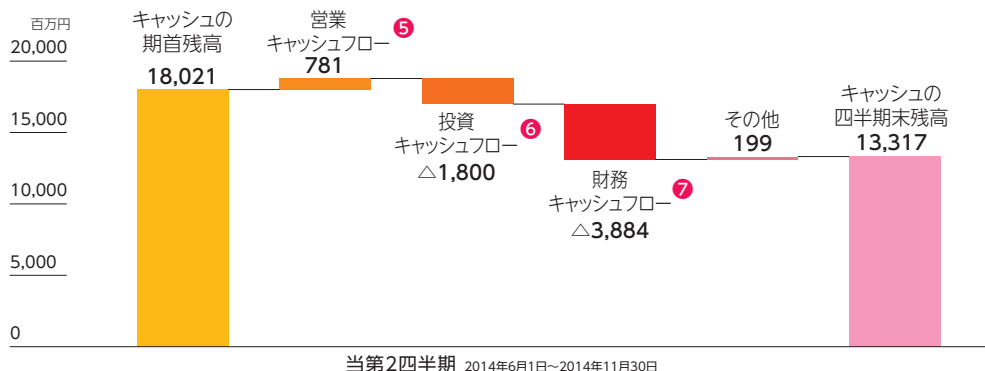
- ▶ 通期は2014年7月11日に公表した業績予想から変更ありません。
- ▶ アウトプレースメントの受注など不透明な部分はあるものの、足元の人材需要は堅調であり、引き続き収益の拡大に努めます。

	2015年5月期予想	前期比
売上高	2,320	+11.2%
営業利益	35.5	+10.6%
経常利益	35.5	+13.2%
当期純利益	6.0	+14.0%

▶ 貸借対照表



▶ キャッシュ・フロー計算書



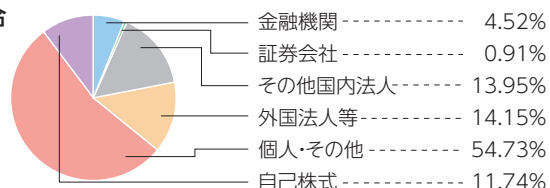
- ① 税金の支払いや借入の返済等により、現預金が減少しました。
- ② 借入の返済により、短期借入金が減少しました。
- ③ 借入の返済により、長期借入金が減少しました。
- ④ 四半期純損失や配当金の支払いにより、利益剰余金が減少しました。
- ⑤ 税金等調整前四半期純利益、減価償却費や、消費税増税で預りと中間納付の差額が増加したことによる未払消費税等によるものです。
- ⑥ 新規事業や基幹システムへの投資など固定資産の取得による支出や、投資有価証券の取得による支出等によるものです。
- ⑦ 長期借入金の返済や配当金の支払い等によるものです。

▶ 株式の状況（2014年11月30日現在）

会社が発行する株式の総数	150,000,000株*
発行済株式総数	41,690,300株*
株主数	9,751名

※2013年12月1日をもって、当社株式を1株につき100株の割合で分割するとともに、単元株式数を100株とする単元株制度を採用いたしました。

▶ 所有者別の割合



▶ 株主(上位10名)（2014年11月30日現在）

	所有株式数	持株比率
南部靖之	14,763,200株	35.41%
株式会社パナソニック(自己株式)	4,893,100株	11.74%
株式会社南部エンタープライズ	3,737,800株	8.97%
BNY GCM Client Account JPRD AC ISG (FE-AC)	1,493,342株	3.58%
Credit Suisse AG Hong Kong Trust A/C Client	1,227,000株	2.94%
株式会社サンリオ	1,155,500株	2.77%
Goldman Sachs International	922,122株	2.21%
パナソニック従業員持株会	692,400株	1.66%
The Bank of New York - JASDEC Treaty Account	531,800株	1.28%
Northern Trust Co. (AVFC) Re 15PCT Treaty Account	462,400株	1.11%

※自己株式4,893,100株(発行済株式総数に対する所有割合11.74%)は、会社法第308条第2項の規定により議決権を有していません。

役員

代表取締役グループ代表	南部靖之
取締役会長	竹中平蔵
取締役専務執行役員	深澤旬子
取締役専務執行役員	山本絹子
取締役専務執行役員	若本博隆
取締役常務執行役員	仲瀬裕子
取締役常務執行役員	上斗米明
取締役	佐藤司
取締役	森本宏一
取締役	渡辺尚
取締役	白石徳生
社外取締役	平澤創 ^{*1,3}
社外取締役	後藤健 ^{*1,3}
社外取締役	近藤誠一 ^{*1,3}
常勤監査役	堺精一
社外監査役	船橋晴雄 ^{*2,3}
社外監査役	松浦晃一郎 ^{*2,3}
社外監査役	野村周央 ^{*2,3}

*1 取締役の平澤創氏、後藤健氏、近藤誠一氏は会社法第2条第15号に定める社外取締役です。

*2 監査役の船橋晴雄氏、松浦晃一郎氏、野村周央氏は会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

*3 平澤創氏、後藤健氏、近藤誠一氏、船橋晴雄氏、松浦晃一郎氏、野村周央氏は東京証券取引所の定めに基づく独立役員です。

会社概要

社名	株式会社パソナグループ(Pasona Group Inc.)
本社	〒100-6514 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング
グループ本部	〒100-8228 東京都千代田区大手町2-6-4

株主メモ

証券コード	2168
事業年度	毎年6月1日から翌年5月31日
剰余金の	5月31日
配当基準日	(中間配当を行う場合は11月30日)
定時株主総会	毎年8月
株式売買の単位	100株
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
公告方法	電子公告 www.pasonagroup.co.jp/ir ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-288-324 (フリーダイヤル)

表紙の絵:「京都友禅」



佐竹 未有希

パソナハートフルのアーティスト社員として一般業務のかたわら、絵を描くことを仕事にしています。アート村工房のデザイン画作成が得意で、彼女の作品をモチーフにした商品は特に人気があります。「日本の伝統的な模様を描きたいと思い、京都友禅を選びました。難しかったのは布らしく見せることです。私なりに表現した布の質感や美しい模様を、沢山の方に見ただけだと嬉しいです。」(本人談)

パソナグループの特例子会社のパソナハートフルでは「才能に障害はない」のコンセプトのもと、1992年に「アート村」をスタートして以来、アートを通じて障害者の社会参加を支援しています。アート村アーティストの作品を使った様々なオリジナル商品を企画し、企業のCSR活動のお手伝いをしています。

株式会社パソナグループ

Tel. 03-6734-0150
www.pasonagroup.co.jp



この株主通信は「FSC®認証紙」と、揮発性有機溶剤を含まない「VOCゼロ型インキ」を使用しています。